

2026 年 10 月 8 日

報道関係各位

GMO NIKKO 株式会社

**GMO NIKKO、AI エージェント経由の購買に対応する
「GMO AIO ブースト for EC」 提供開始**
～EC 商品情報最適化コンサルティングで、
「エージェンティックコマース時代」の AIO を支援～

GMO インターネットグループの GMO NIKKO 株式会社^(※1)（代表取締役 社長執行役員：佐久間 勇 以下、GMO NIKKO）は、2026 年 10 月 8 日（木）、生成 AI 経由での集客を支援する「GMO AIO ブースト」の EC 事業者向けに特化したコンサルティングサービス「GMO AIO ブースト for EC」の提供を開始します。

本サービスは、専任のコンサルタントが、EC サイトの商品情報やデータ構造を分析し、AI エージェントが商品を正確に認識・比較・推薦できる状態になっているかを確認したうえで、商品名や商品説明、価格、在庫、ターゲットなどの商品情報整理・設計を支援します。AI エージェント経由での購買を想定した EC サイトの最適化を、概念実証（PoC）から支援します。

GMO NIKKO

AIエージェント経由の購買に対応する

GMO AIOブースト for EC

提供開始

～EC商品情報最適化コンサルティングで、
「エージェンティックコマース時代」のAIOを支援～

(※1) GMO NIKKO は GMO インターネット株式会社の連結会社です。

【開発の背景】

近年、生成 AI や AI エージェントの進化により、EC における購買行動にも変化が生まれています。従来は生活者自身が検索エンジンや EC サイトで商品を探し、比較・購入していましたが、今後は AI エージェントが生活者の希望や条件をもとに商品を検索・比較し、購入までを支援・代行する「エージェンティックコマース」の拡大が見込まれています。マッキンゼー・アンド・カンパニー（米国）のレポート^(※2)によると、保守的なシナリオでも、2030 年までに AI エージェントが世界の消費者向け商取引のうち約 3 兆～5 兆ドルを仲介する可能性があるかと予測されています。

一方で、従来の EC サイトは主に人が閲覧・比較することを前提に設計されており、商品情報や在庫情報、商品の対象ユーザーなどが、AI エージェントにとって比較・推薦しやすい形で整理されているとは限りません。そのため、AI エージェントが商品情報や購入条件を正しく理解し、商品を発見・比較・推薦できるよう EC サイトを整備する「エージェントティックコマース対応」の重要性が高まっています。

GMO NIKKO は、AI 検索で企業の情報がどう読まれ、どのページが引用されるのかを一次データで研究する「GMO AI 検索ラボ」を運営しています。同ラボの研究知見と、生成 AI 経由での集客を支援するサービス「GMO AIO ブースト」で培った知見を活かし、EC 事業者の「エージェントティックコマース対応」を支援する「GMO AIO ブースト for EC」の提供を開始します。

(※2) エージェントティックコマースにおける自動化の進み方

<https://www.mckinsey.com/jp/our-insights/the-automation-curve-in-agentic-commerce>

【「GMO AIO ブースト for EC」サービス概要】

(URL : <https://koukoku.jp/service/aio/ec/>)

「GMO AIO ブースト for EC」は、生成 AI 経由での集客を支援する「GMO AIO ブースト」における EC 事業者向けに、エージェントティックコマースを支援するコンサルティングサービスです。EC サイトの商品情報やデータ構造を分析し、AI エージェントが商品を正確に認識・比較・推薦できる環境づくりを支援いたします。

■主な特長

1. 生活者の購買ニーズを捉えたプロンプト設計

生活者の検索・購買ニーズを捉えたプロンプト設計により、AI エージェントが商品の特徴やメリットなどを正確に理解し、的確な提案・推薦につなげられる EC サイトの設計を支援します。

2. AI エージェント研究に基づく商品データ設計

独自研究で得た知見を活用し、商品名、商品説明、価格、在庫、商品の特徴や対象ユーザーなどの情報を、AI エージェントが比較・推薦の判断材料として利用しやすいデータ構造へ整理・設計します。

3. 最新の AI エージェント関連規格を踏まえた EC サイト設計

ACP・UCP など、AI エージェントによる購買を想定した関連規格の動向を踏まえた EC サイト設計を支援します。

■提供形態・価格

提供形態 : コンサルティング方式で、個社の課題やご要件に応じた概念実証 (PoC) から開始

価格 : 個社別にご要件をヒアリングした上で設計

基本契約期間 : 6 ヶ月

詳細はお問い合わせください。

【今後の展望】

GMO NIKKO は、生成 AI・AI エージェントに関する研究を継続し、生成 AI 上で企業・商品情報が適切に認識されるための「生成 AI 最適化 (AIO)」に加え、AI エージェントによる商品検索・比較・購入を見据えた「エージェントティックコマース対応」支援を強化してまいります。AI を起点とした生活者の情報収集から購買までの変化に対応し、企業のマーケティング活動を支援してまいります。

【参考：国内外のエージェントティックコマースにまつわる事例】

2025 年 9 月（米国） OpenAI と Stripe、ChatGPT に「Instant Checkout」機能を搭載し、ACP^(※3) を公開^(※4)

2025 年 11 月（米国） Perplexity、PayPal と連携した「Instant Buy」の提供を開始^(※5)

2026 年 1 月（米国） Google、AI エージェント向けの業界標準規格「UCP^(※6)」を発表^(※7)

2026 年 5 月（米国） Amazon、対話型アシスタント「Rufus」を Alexa と統合し「Alexa for Shopping」として刷新^(※8)

2026 年 5 月（日本） Mastercard、日本市場で初となる本番環境でのエージェントティック取引を実施^(※9)

2026 年 9 月（米国） Meta がメール送信や旅行予約、買い物代行などを自律的にこなす個人向け AI エージェント「Muse」を発表^(※10)

(※3) ACP (Agentic Commerce Protocol) : OpenAI と Stripe が公開した、AI を介した購入のためのオープンな規格。

(※4) Stripe powers Instant Checkout in ChatGPT and releases Agentic Commerce Protocol co-developed with OpenAI

(<https://stripe.com/en-hu/newsroom/news/stripe-openai-instant-checkout>)

(※5) PayPal and Perplexity Launch Instant Buy Ahead of Black Friday

(<https://newsroom.paypal-corp.com/2025-11-PayPal-and-Perplexity-Launch-Instant-Buy>)

(※6) UCP (Universal Commerce Protocol) : Google が提唱する、AI エージェントが商品検索から購入・決済までを EC 事業者のシステムと連携して行うためのオープンな業界標準規格。

(※7) New tech and tools for retailers to succeed in an agentic shopping era

(<https://blog.google/products/ads-commerce/agentic-commerce-ai-tools-protocol-retailers-platforms/>)

(※8) Meet Alexa for Shopping, your personalized, agentic AI assistant on Amazon

(<https://www.aboutamazon.com/news/retail/alexa-for-shopping-ai-assistant>)

(※9) Mastercard、日本市場で初となる本番環境でのエージェントティック取引を実施

(<https://www.mastercard.com/jp/ja/news-and-trends/stories-japan/2026/may/mastercard-completes-first-agentic-transaction-in-japan.html>)

(※10) Muse 登場：すべての方のために構築された世界初のパーソナル AI エージェント

(<https://about.fb.com/ja/news/2026/09/introducing-muse-personal-ai-agent/>)

【GMO NIKKO について】（URL：<https://www.koukoku.jp/>）

GMO NIKKO は、AI の力でお客様の成長を支える AI マーケティング支援企業です。1992 年の創業以来、デジタルマーケティング分野で培った豊富な知見やノウハウを活かし、お客様の課題解決に取り組んできました。現在は、GMO インターネットグループでインターネットインフラ事業と広告・メディア事業を担う GMO インターネット株式会社の連結会社として、AI をはじめとする最先端のテクノロジーを活用した自社開発サービスを提供。広告主企業様のブランディングや顧客ロイヤリティの向上、メディア企業様の収益最大化を支援しています。私たちは「AI マーケティングのお客様数 No.1」をビジョンに掲げ、AI 時代における一歩先のマーケティング支援を行うパートナーであり続けます。

2026 年 10 月 1 日、GMO インターネット株式会社（東証プライム市場：4784）は、マーケティング事業の再編・統合を目的に、GMO コマース株式会社（東証グロース市場：410A）を新たに仲間に迎えました。これに伴い GMO NIKKO は、GMO コマースの連結企業として、新たなマーケティング事業体制のもとで事業を推進します。

■ GMO インターネットと GMO コマース、マーケティング事業を再編・統合

<https://internet.gmo/news/article/234/>

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

広報担当 酒井

TEL : 03-5728-7900

お問い合わせ : <https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 川縁

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【本件に関するお問い合わせ先】

●GMO NIKKO 株式会社

AIO 事業部

事業責任者 高羽

TEL : 03-5456-6630

E-mail : llmo_support@koukoku.jp

【GMO NIKKO 株式会社】（URL : <https://www.koukoku.jp/>）

会 社 名	GMO NIKKO 株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 佐久間 勇
事 業 内 容	■総合マーケティング支援事業 -デジタルマーケティング事業 -メディア支援事業 -パートナーセールス事業 -ツール・ソリューション事業 -アプリマーケティング事業
資 本 金	1 億円

【GMO インターネット株式会社】（URL : <https://internet.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証プライム市場 証券コード：4784）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 - ドメイン登録・販売（レジストラ）事業 - クラウド・レンタルサーバー（ホスティング）事業 - インターネット接続（プロバイダー）事業 ■インターネット広告・メディア事業
資 本 金	106 億 9,160 万

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能）

	■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告事業・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright©2026 GMO NIKKO Inc. All Rights Reserved.